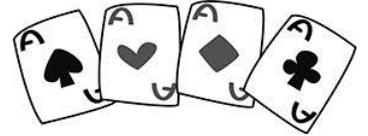




◆◆◆◆カードゲームで時間を共有◆◆◆◆

久しぶりに親しい友人たちと食事をしました。いろんな話題が飛び交う中で、ある友人がマイブームについて話し始めました。「最近のマイブームは、子どもたちとカードゲームをすることなんだよ。」

彼には私と同じように3人の子どもがいて、一番上が大学3年生、一番下が高校一年生ですが、最近週末になると家族でカードゲームをすることがブームになっており、上の子がお付き合いしている彼女も加わって、大いに盛り上がっていると言うのです。どんなゲームをするのか尋ねると、「ああ、別に特別なものじゃないよ。ウノをやったり、トランプで大貧民をやったりするんだ。でも、一人一人ちゃんとスコアをつけて、順位によってチョコレートとかスナック菓子とか景品までゲットできるようにしてるから、みんな結構真剣になるんだよ。それに、携帯のゲームなんかと違って、みんな一緒に集まって会話が弾むから、最近なんだか子どもとの人間関係がすごく良くなったんだよな?」と実にうれしそうに話してくれました。



さて、皆さんの家庭では家族と一緒に楽しめることを何かしておられますか。「家族の絆」ということばがありますが、人と人が心の世界でつながるためには、時間と感動を共有することが鍵なのです。何もしないでいて、自然に親子関係が豊かに保たれるなどということは決してありません。だから、積極的に一緒に時間と感動を共有できるものを見つけることが大切です。その点、カードゲームなら小さい子どもから大人まで一緒に楽しむことができるし、今の子どもたちにとってはかえって新鮮で大いに盛り上がるかもしれません。

◆◆◆◆子どもたちを幸せな人生に導く◆◆◆◆

「子育ての最も大きな目標はなんでしょう?」講演会で、私は会場の皆さんにこう質問しました。すると、「子どもたちを一人前の大人として自立させること」という答えがすぐに返ってきました。

私も同感です。確かに、子どもを自立させることこそ、子育ての最大の目標の一つだと思います。でも、最近私はもう一つさらに大きな目標について、深く考えさせられています。それは、子どもたちが自立した後も、ずっと幸せな人生を送ることができるように、その秘訣を教えるということです。ただ自立させるだけでなく、幸福感の高い人生を歩んで行くための秘訣を、親たちはぜひとも子どもたちに教えるべきだと思うのです。その秘訣とは、「自分に与えられた時間や能力、その他持っている物すべてを、自分のためにではなく、人のために使うようにすること」です。それを教えるためには、人の役に立つことの喜びを幼い頃から経験させることが大切です。



大抵の親たちは、子どもの将来の幸せのために、一生懸命勉強させたり習い事をさせたりします。それはそれで良いのですが、大切なのは何のためにそうするのかを、深く考えてみることです。例えば医者を目指す二人の学生がいるとします。一人は社会的な地位や高収入を得るために一生懸命勉強します。もう一人は、医者になって将来一人でも多くの人を助けたいと思っています。さて、どちらがより幸福感の高い人生を送ることができるでしょうか。私が言いたいことは、多分もうお分かりでしょう。人は、いくらお金を稼いでも、どれほど高い地位についても、あるいはどんなに有名な人になろうとも、いつか必ずこの世を去る時が来るのです。そして、その時は何も持って行くことはできません。皮肉なことに、自分の利益ばかり追求して生きていくと、年をとるにつれて幸福感は次第に失われていくのです。でも、いつも人の役に立つことに喜びを感じて生きていく人は、何歳になっても生き生きとしているのです。そういう人は、一生幸せな人生を歩むことができるのです。